電話機のトラブルシューティング

この項では、ご使用の Cisco Unified IP Phone に関するトラブルシューティング情報を示します。

一般的なトラブルシューティング

この項では、ご使用の電話機に関する一般的な問題のトラブルシューティングに役立つ情報を示します。詳細については、システム管理者にお問い合せください。

症状	説明
ダイヤルトーンが聞こえない、	次の状況の1つまたは複数が当てはまります。
またはコールを完了できない	エクステンション モビリティ サービスにログインする必要があります。
	• 電話番号をダイヤルした後で、Client Matter Code (CMC; クライアントマターコード) または Forced Authorization Code (FAC)を入力する必要があります (SCCP 電話機のみ)。
	• 電話機に時間帯制限が設定され、特定の時間帯に一部の機能を使用できなくなっています。
設定ボタンが反応しない	システム管理者が電話機で を無効にしている可能性があります。
使用したいソフトキーが表示さ れない	次の状況の1つまたは複数が当てはまります。
	その他のソフトキーを表示させるために [次へ] を押す必要があります。
	• 回線の状態を変更する必要があります (オフフックにする、または接続コールにするなど)。
	• 電話機が、ソフトキーに関連付けられている機能をサポートするように設定されていません。
[割込み] が失敗し、速いビジー	使用している電話機に暗号化機能が設定されていない場合、暗号化
音が聞こえる	されたコールには割り込みできません。この理由によって割り込みの対伝が出版された。
	の試行が失敗すると、電話機で速いビジー音が聞こえます。

102 OL-15482-01-J

症状	説明
[割込み] を使用して参加した	[割込み]を使用して参加したコールが保留状態になるか、転送さ
コールが切断される	れるか、または会議コールに切り替えられた場合は、そのコールか
	ら切断されます。
[折返し] が失敗する	通話相手がコール転送を有効にしている可能性があります。
不在転送を設定しようとする	不在転送を電話機から直接設定すると、設定が拒否される場合があ
と、電話機にエラー メッセージ	ります。設定が拒否されるのは、不在転送ループを招く転送先番号
が表示される	が入力された場合、または不在転送チェーンで許可された最大リン
	ク数(最大ホップ カウントとも呼ばれます)を超えることになる転
	送先番号が入力された場合です。詳細については、システム管理者
	にお問い合せください。

電話機の管理データの表示

システム管理者が、トラブルシューティングの目的で、電話機の管理データへのアクセスを指示する 場合があります。

目的	必要な操作または状態の説明
ネットワーク構成データにアク	▽ > [ネットワークの設定] を選択し、表示するネットワーク構
セスする	成項目を選択します。
ステータス データにアクセス	▽ > [ステータス] を選択し、表示するステータス項目を選択し
する	ます。
電話機のモデル情報にアクセス	✓ > [モデル情報] を選択します。
する	
電話機のコールおよび音声品質	
情報にアクセスする	

Quality Reporting Tool の使用方法

パフォーマンスに関する問題をトラブルシューティングするために、システム管理者により一時的に、 電話機に Quality Reporting Tool(QRT)が設定されることがあります。[品質] または [品質レポート ツール] を押して、システム管理者に情報を送信することができます。設定に応じて、次のように QRT を使用します。

- 現在のコールのオーディオに関する問題をすぐにレポートします。
- カテゴリのリストから一般的な問題を選び、理由コードを選択します。

104 OL-15482-01-J